

問題の答えは、
えらに話し
合

問題の正しい
答えは

0.2×7の筆算の
しかたを
まとめ

筆算のときは
どうするか

T さて、1.4ℓと14ℓとなったようだが、この4人に質問はないか。

C₁ C₉君のは問題と意味がちがいませんか。0.2ℓずつ配ったのに2になっています。

C₉ あそうでした。でも0.2×7はまだなっていないので、そうやったのですが。

T C₉君の考えは、わるくありませんね。どうしたらよくなるだろう。

C₄ 14を14dlにすればいい。

T ということは？

C₂ 2というのを2dlにするということです。

T C₉君どう。

C₉ はいわかりました。

C₁₂ はい、つけたし。C₉君の計算の14ℓを14dlになおし、14dlは1.4ℓにすればよいと思います。

T どうですか。

C全 そう、それでいい。

T じゃ、答えは1.4ℓでいいのかな。

C全 はい。

T 0.2ℓを7人分では、1.4ℓになることがわかりましたが、計算のしかたは、4通りありましたが、どのやり方が早くできますか。

C₁₁ かけざん。

T どうして

C₂ たしざんでは、長くなるから、かけ算の方がよい。

C₅ かけざんは、めんどくせくねえ（手間がかからないという意味）

C₈ かけざんは、やりずらい。

C全 同じ（ハンドサイン）

かけ算でやるということですが、

T 0.2×7は、どうやったら1.4になりますか。

C₆

$$\begin{array}{r} 0.2 \\ \times 7 \\ \hline 1.4 \end{array}$$

かけざんは、2×7で14だから14と書き、

小数点は、たし算と同じくまっすぐさげてつけばよい。

$$\begin{array}{r} 0.2 \\ \times 7 \\ \hline 1.4 \end{array}$$

C全 同じ。

T そうかな、それでいいのか？ じゃ5.8×7だったら、

話し合いは、C₉の14ℓをめぐって進められた。そのことにより、質問した側もC₉の足りない点を補っているうちに正しい答えが広がったように思える。

この段階では、頭から、まちがっている、まちがってしまったという意識をもたせてはいけない。どこの時点からちがってきたのか明らかにするようにしその時点までもどれば先の見通しがつくようにしてやればよい。

演算形式をみつける段階であるので、かけ算にしばらくその方法を考えさせようと思図した。

だいたい、今までの学習経験から、図や加法より、乗法が早くできることがでることは予想していた。

この考え方がでることもある程度予想はしていたが、こんなに多くのものがその考えになるとは予想しなかった。

整数化して計算することを理解させようといういろいろ試みたが、ついに、そのかべがやぶれな